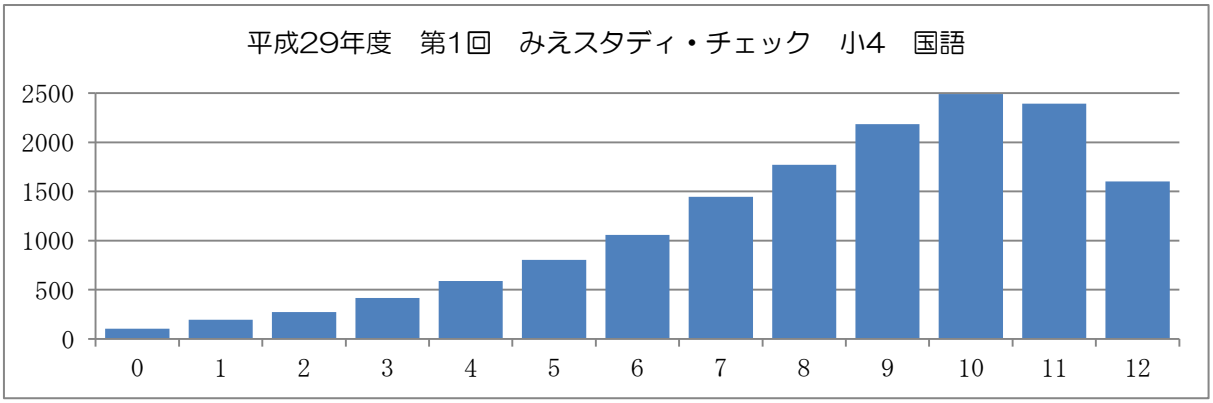
Ⅱ　平成２９年度みえスタディ・チェック結果の分析報告（小学校国語）

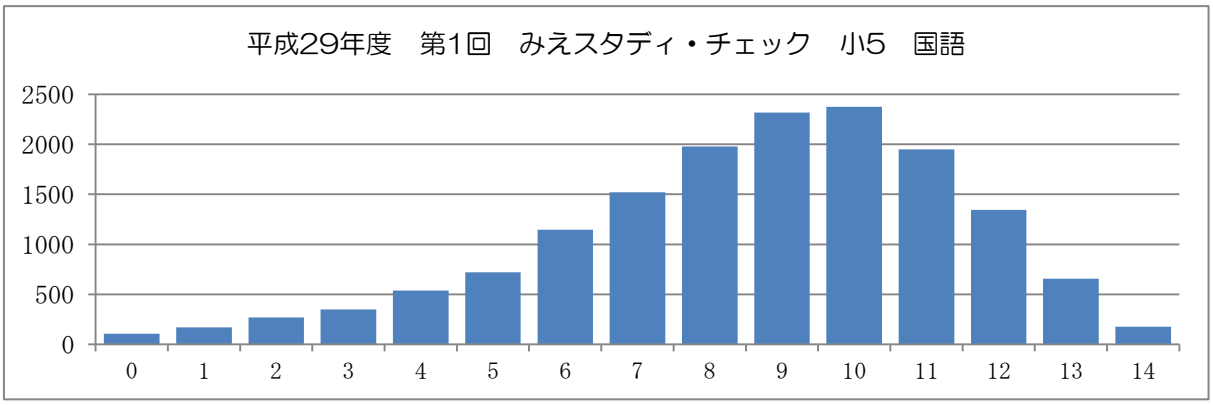
１　集計結果

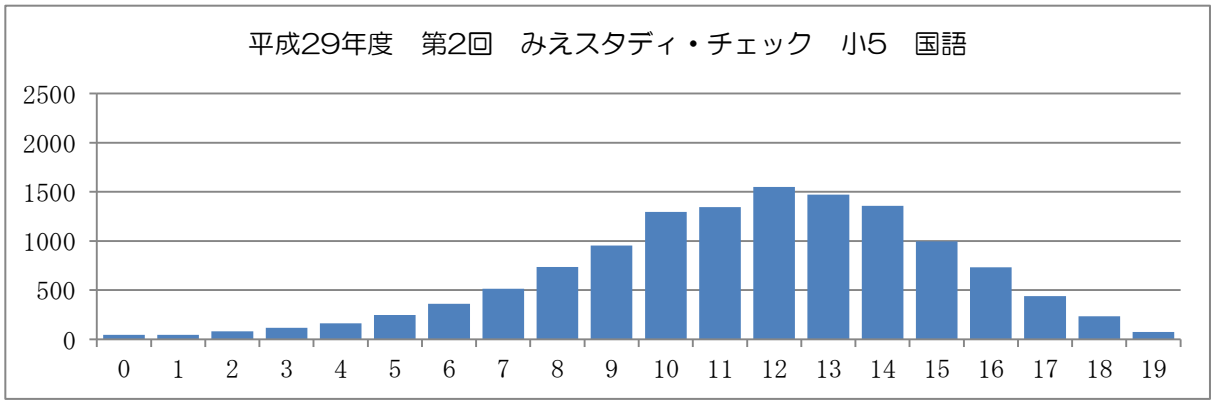
（１）平均正答率、平均無解答率及び領域別平均正答率

	平均正答率	平均無解答率	領域別平均正答率			
			話す・聞く	書く	読む	言語文化等
第４学年第１回	70.3%	5.4%	55.2%	44.0%	65.7%	76.5%
第５学年第１回	61.3%	6.7%	31.3%	43.0%	49.8%	71.8%
第５学年第２回	60.6%	7.9%	43.4%	30.7%	43.4%	70.9%

（２）正答数別分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童数）







2　結果から見られる強みと弱み

（○：選択　◎：短答　☆：記述）

	強み（相当数の児童ができている点）		弱み（課題のある点）	
第４学年第１回	１－１	◎学年別配当表に示されている漢字を正しく読むこと。	３二	☆インタビューの内容を適切に捉えること。（正答率が最も低く、無解答率も高い）【問題掲載】
	３－	○相手に応じた適切な言葉遣いができること。	４二（２）	☆文章の中心的な内容を適切に捉えること。（無解答率が最も高い）
第５学年第１回	１二２	◎学年別配当表に示されている漢字を正しく書くこと。	１三（イ）	○主語と述語の位置が離れている文において、主語と述語の関係を捉えること。（正答率が低い）
	４－	○場面の様子を適切に捉えること。	４二（２）	☆登場人物の気持ちについて叙述を基に想像して書くこと。（正答率が最も低く、無解答率も最も高い）
第５学年第２回	１－１(2)	◎学年別配当表に示されている漢字を正しく読むこと。	３二	☆文章の内容を的確に押さえ、その内容に対する自分の考えを書く。（正答率が低い）
	３－	○目的に応じて，段落相互の関係を考えて読む。	４三	☆必要な内容を適切に引用して、自分の考えを書く。（正答率が低く、無解答率が最も高い）【問題掲載】

3　特に課題が見られる問題

第４学年第１回　３二の問題　（平均正答率：32.2%）

インタビューの内容を適切に捉えること

3

四年生の西村さんのクラスでは、「しょう来なりたい仕事」について調べることにしました。そこで、西村さんは、ほけん室の先生の仕事を知るために、西村さんの学校のほけん室の先生にインタビューをすることにしました。次は、西村さんがほけん室の先生にお話を聞いたときの**【インタビューの内よう】**です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【インタビューの内よう】

西村　こんにちは。わたしは、四年一組の西村はるかです。わたしたちのクラスでは、しょう来なりたい仕事について調べています。わたしは、ほけん室の先生になりたいと思っています。今日は、ほけん室の先生の仕事についていろいろ教えてください。よろしくお願いします。

先生　わたしも先生にけがの手当てをしてもらったことがありますが、一日にどれくらいの人がほけん室に来るのですか。

西村　①そうですね。日によってもちがいますが、毎日、数人はほけん室に来ますね。けがをする人が多いのかなあ。

先生　けがをする人も多いのですが、気分が悪くなって来る人もいます。

西村　そういえば、わたしも夜おそくまでゲームをしていて、ねるのがおそくなったことがありました。その次の日は、少し気分が悪くなりました。

先生　そうですね。ねる時間がいつもより少ないと、体の調子が良くないですね。

西村　毎日、健康にすごすためには、早ね早起きをすることが大切ですね。ほかにどんな仕事をしているのですか。

先生　ほけん指どうといって、寒い時にはかぜをひかないように手あらいやうがいをよびかけたり、「歯と口の健康週間」に合わせて、歯のみがきかた指どうをしたりもします。

西村　大きな歯ブラシと口のもけいを使って、歯みがきのしかたを教えていただきましたね。

先生　また、健康しんだんのじゅんびやその記録の整理などの仕事もあります。

西村　わたしたちのために、いろいろな仕事をしてくださっていることがよくわかりました。それ以外にありますか。

先生　みなさんの食事の時間やねる時こく、起きる時こく、そしてテレビを見る時間などの生活の様子を調べて、先生たちと話し合うこともあります。

西村　お話をうかがって、ほけん室の先生の仕事がよくわかりました。ありがとうございました。

一　【インタビューの内よう】の中の――線部①「けがをする人が多いのかなあ。」は、言葉の使い方がふさわしくありません。ほけん室の先生にしつ問をする時の言葉の使い方としてもっともふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　けがをする人がたくさんいるのかなあ。
2　けがをする人が多くいます。
3　けがをする人が多かった。
4　けがをする人が多いのですか。

二　西村さんは、【インタビューの内よう】を、次の【インタビューの内ようのまとめ】のようにまとめることにしました。［ア］にあてはまる内ようを、あとの〈じょうけん〉に合わせて書きましょう。

【インタビューの内ようのまとめ】

○　ほけん室の先生の仕事
・けがをした人や気分が悪くなった人の手当て
・［　　ア　　］
・歯のみがき方指どう
・健康しんだんのじゅんびや記録の整理
・わたしたちの生活の様子を調べて、先生たちと話し合う

〈じょうけん〉
○　ほけん室の先生の仕事を【インタビューの内よう】から取り上げて書くこと。
○　二十字以上、三十字以内で書くこと。

※左の原こう用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。かい答は、かい答用紙に書きましょう。
※◆のしるしから書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

＜解答類型別正答率＞

問題番号		解答類型		正答	正答率 誤答率
3	二	（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ①　手あらいやうがいをよびかけるという内容を書いている。 ②　20 字以上 30 字以内で書いている。 （正答例） ○　かぜをひかないように、手あらいやうがいをよびかける（25 字）			
		1	条件①・②を満たして解答しているもの	◎	32.1%
		2	条件②を満たしていないもの （例）　手あらいやうがいをよびかける（14 字） →上記の（例）は字数が不足している。		2.5%
		3	条件①を満たしていないもの （例）寒い時に、かぜをひかないために気をつけることについて話をする（30 字） →上記の（例）は手あらいやうがいを呼びかけるという内容を書いていない。		19.8%
		9	上記以外の解答		33.4%
		0	無解答		12.2%

＜課題解決に向けた指導のポイント＞

インタビューの内容を適切に捉えるためには、話の中心に気を付けて聞き、内容を簡潔にまとめる

学校生活では、インタビューや取材した内容をまとめて報告する機会が多いです。取材した事柄をまとめる場合には、事実と感想・意見などを区別し、大事なことを落とさずに簡潔にまとめることを意識させることが大切です。

＜関連するワークシート＞

授業改善サイクル支援ネットの活用

平成 27 年度　教員等が作成したワークシート

質問 または 感想 で検索

〈小学校四年生〉解答例

話すこと・聞くこと

質問をしたり感想を伝えたりしよう

年　組　番　名前

毎朝登校を見守ってくださっている「子どもお助け隊」の活動を地域のみなさんに伝えるパンフレットをつくります。そのために、「子どもお助け隊」の山川さんからお話を聞かせていただきます。

【パンフレットにのせたいこと】

お助け隊はいつから始まったのか。何人いるのか。
なぜ黄緑色のジャンパーなのか。
お助け隊をしていて困ったことは何か。
お助け隊をしていてうれしかったことは何か。
これから、どんな活動をしていきたいか。

【「子どもお助け隊」山川さんのお話】

みなさんは、この黄緑色のジャンパーを来た人たちに会ったことはありますか。せなかのところには、文字が書いてあります。何て書いてありますか。そうです。「子どもお助け隊」です。遠くにいる人や車からもよく目立つように、黄緑色のジャンパーを来ています。今は長そでですが、夏用に半そでのジャンパーもあるんですよ。

わたしは、「子どもお助け隊」に入って三年目になります。近所の方から、「子どもたちのためのボランティアをしませんか。」と誘っていただいて、「子どもお助け隊」に入りました。この「子どもお助け隊」は、十年前から始まりました。最初は十二人でしたが、現在は、二十一人のメンバーで活動しています。お仕事をしている方もみえますが、その方たちは、仕事が休みの日や仕事に行く前など、できる時に活動しています。

主な活動は、登下校の見守りです。それぞれの担当地区を決め、朝は、地区の子どもたちの集合場所から学校の近くまで、いっしょに歩いています。みなさんの下校の時には、見通しの良くないところや、横断歩道など、担当する場所を決めて、見守りをしています。この活動をしていてうれしいことは、みなさんが、元気にあいさつをしてくれることです。これからも、ボランティアを続けていきたいと思っています。

一　山川さんのお話を聞いて、パンフレットにのせたいことから一つ質問をします。

【条件】山川さんのお話の中でわからなかったことを質問すること

（例）お助け隊をしていて困ったことは何ですか。

二　山川さんのお話を聞いて思ったことや考えたことを山川さんに伝えます。

【条件】一マス目から書き始め、四十文字以上、五十文字以内で書くこと

（例）

ボ	ラ	ン	テ	ィ	ア	を	し	て	い	た	だ	い	て	あ	り	が	と	う	ご
ざ	い	ま	す	。	こ	れ	か	ら	、	も	っ	と	元	気	に	あ	い	さ	つ
を	し	よ	う	と	思	い	ま	す	。										

□うかがったお話に対して思ったことや考えたことを書いていますか。

□伝える相手に合わせた言葉づかいで書いていますか。

〈関連教材〉光村図書四年下「聞き取りメモの工夫」
東京書籍四年上「メモの取り方を工夫して聞こう」

第５学年　第２回　４三の問題　（平均正答率：18.8%）

必要な内容を適切に引用して自分の意見を書く

4　五年生の川野さんの学級では、読書が好きになるために、「一さつの本をじっくり読むほうがよいと思うか、いろいろな本を読むほうがよいと思うか」について、話し合っています。次の【話し合いの様子の一部】と【読書アンケート】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

川野　これから話し合いを始めます。今回のテーマは、読書が好きになるには、「一さつの本をじっくり読むほうがよいと思うか、いろいろな本を読むほうがよいと思うか」です。この【読書アンケート】のグラフを見てください。［　A　］。そこで、読書が好きな人を増やしたいと思い、今回のテーマを決めました。意見のある人はいますか。

本田　わたしは、一さつの本をじっくり読むほうがよいと思います。たとえば「ごんぎつね」を読む時は、ごんの反省する気持ちは、兵十に伝わったのか、伝わらなかったのかについて考えたいです。そのためには、一さつの本をじっくり読むほうがよいと思います。

森山　わたしは、いろいろな本を読むほうがよいと思います。なぜなら、いろいろな本を読むことで、今まで知らなかったことを知ることができるからです。わたしは最近まで、宇宙のことはむずかしいと思い、興味がなかったのですが、『星ざの物語』という本を読んで、星についていろいろなことを知り、興味をもつようになりました。

川野　ここまでで、意見や質問はありませんか。

高村　本田さんに意見です。一さつの本をじっくり読むほうがよい、ということですが、すぐに読み終わってしまうことも多いです。だから、いろいろな本を読んだほうがよいと思います。

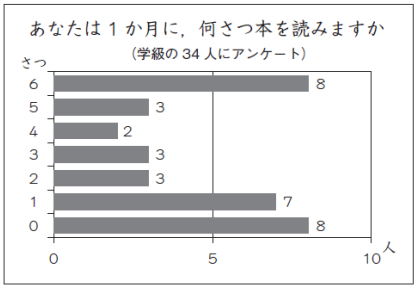
本田　自分が読み終わったあと、友達と話し合ってみてはどうでしょうか。すると、同じ本を読んでいても、自分と友達とでは、ちがう感想をもっていることがあります。友達の感想を聞いて、もう一度同じ本を読み返すと、新しい考えも出てきて、読むのが楽しくなると思います。

黒木　森山さんに質問です。いろいろな本を読むほうがよいということですが、どのようにして本を選べばよいですか。

森山　友達から、おすすめの本をしょうかいしてもらうのはどうでしょうか。わたしも前に、友達から昔のくらしについての本をすすめてもらい、図書室で読んでみました。すると、おじいちゃんやおばあちゃんが子どものころ、どんなくらしをしていたのか初めて知ることもたくさんあって、家に帰ってからもずっとその本を読んでいました。

あなた　～（話し合いが続く）～　［　B　］

【読書アンケート】



一　［　A　］は、【読書アンケート】の内容が入ります。最も適切なものを、次の１～４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　一か月に全く本を読まなかった人は、十五人です。
2　一か月に一人で何さつも本を読んでいる人は、いませんでした。
3　一か月に一人が読んだ本のさつ数は、二さつがいちばん少ないです。
4　一か月に八人が本を六さつ読みましたが、同じ人数の人が全く本を読んでいません。

二　本田さんと森山さんは、意見や質問に答えていますが、考え方に共通点があります。それはどんなことでしょうか。最も適切なものを、次の１～４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　自分一人だけで考え続けるほうが、本の内容を深く理解することができる。
2　何度も読めば、たくさんのことに興味をもつようになる。
3　本について友達と話すことで、新しいことを知ることができる。
4　自分の好きな本を読むと、どんな本も早く読めるようになる。

三　あなたは、【話し合いの様子】の中の［　B　］のところで発言します。読書が好きになるために、「一さつの本をじっくり読むほうがよい」という意見と、「いろいろな本を読むほうがよい」という意見のどちらに賛成ですか。次の〈条件〉に合わせて書きましょう。

〈条件〉
○　はじめに、「一さつの本をじっくり読むほうがよい」という意見と「いろいろな本を読むほうがよい」という意見のどちらに賛成か、立場を明らかにして書くこと。
○　そう思う理由を【話し合いの様子の一部】の中から、「　」を使って引用して書くこと。
○　【話し合いの様子の一部】にふさわしい表現で、八十字以上、百二十字以内で書くこと。

＜解答類型別正答率＞

問題番号		解答類型		正答	正答率 誤答率
4	三	（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ①　「一さつの本をじっくり読むほうがよい」と「いろいろな本を読むほうがよい」のどちらの意見に賛成か，立場を明らかにして書いている。 ②　理由を，【話し合いの様子の一部】から，「　」を使って引用して書いている。 ③　**【話し合いの様子の一部】**にふさわしい表現で，８０字以上，１２０字以内で書いている。 （正答例） ・わたしは一さつの本をじっくり読むほうがよいと考えます。本田さんが「同じ本を読み返すと，新しい考えも出てきて，読むのが楽しくなる」と言っていたように，じっくり読むと，新しいことに気づくことができるので，作者の思いを深くとらえられると思います。（１２０字） ・わたしはいろいろな本を読むほうがよいと思います。森山さんが「『星ざの物語』という本を読んで，星についていろいろなことを知り，きょう味を持つようになりました」と話していたように，たくさんの本を読まないと，自分が何が好きかは分からないからです。（１２０字）			
		1	条件①，②，③を満たして解答しているもの	◎	18.8%
		2	条件①,②は満たし，条件③を満たさないで解答しているもの （例）・わたしはいろいろな本を読むほうがよいと考える。森山さんは「『星ざの物語』という本を読んで，星についていろいろなことを知り，きょう味を持つようになりました」と話していたが，たくさんの本を読まないと，自分が何が好きか分からないと思うからだ。（１１８字） ＊話し合いにふさわしい表現（敬体）で書いていない。 （例） ・わたしは一さつの本をじっくり読むほうがいいです。本田さんが「ちがう感想をもっていることがあり」と言ったけれど，急いで読むと読みちがえることもあるからです。（７７字） ＊字数不足		4.1%
		3	条件①,③は満たし，条件②を満たさないで解答しているもの （例）・わたしは，一さつの本をじっくり読むことが大切だと思います。なぜなら，文章の細かいところに，作者の深い思いがこめられていることが多いからです。いくらいろいろな本を読んでも，深いところまでとらえなければ，読んだ意味がないと思うのです。（１１５字） ＊**【話し合いの様子の一部】**から「　」を使って引用していない。		27.7%
		4	条件②,③は満たし，条件①を満たさないで解答しているもの （例）・本田さんが「同じ本を読み返すと，新しい考えも出てきて，読むのが楽しくなる」と言っていたように，じっくり読むと，新しいことに気づくことができるので，作者の思いを深くとらえられると思います。（９３字） ＊どちらに賛成か，立場を明らかにしていない。		0.8%
		9	上記以外の解答		20.8%
		0	無解答		27.8%

＜課題解決に向けた指導のポイント＞

必要な内容を適切に引用して自分の意見を書く

引用をする場合は，かぎ（「　」）を付け，自分の意見と明確に区別することを，必ず守るようにする。本などから引用する場合は，作者名や書名も明記するように指導します。不必要な部分まで長く引用する児童も多いので，必要な部分だけを，引用するように指導します。

＜関連するワークシート＞

授業改善サイクル支援ネットの活用

平成 29 年度　三重の学-viva セット!!第１０弾

🔍 引用 で検索

〈小学校五年生〉 ヒントと答え

書くこと

引用して書こう①

年　組　番

五年一組では、グループごとに三重県の森林について調べ、北村さんのグループは、「熊野古道」について調べ、[A]について、**【編集会議での意見】**を受け、そこ**【新聞記事の一部】**の内容を引用して書くことにしました。引**の一部】**の①から⑥までの中から二つ選んで、その番号を

◆ヒント◆
・**【新聞記事の一部】**の浜野さんの声の中で、熊野古道の森のみりょく（いいところ）について説明している文は、「熊野古道に広がる森は緑がこくて、そこに太陽の光がさしこんだ時の景色はとても美しいですよ。」「きれいな森の空気や木のかおりをすいこむと、心も体も元気になります。」の二つです。

【編集会議での意見】

見出しの「**熊野古道の森のみりょく**」に合わせて、**【新聞記事の一部】**の中から、浜野さんが語る森のみりょくが具体的に書かれている文を引用したほうがいいと思うよ。

【新聞記事の一部】

※文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

～熊野古道の語りべ　浜野さんの声～

①わたしは、熊野古道におとずれる人たちに熊野古道について解説を行う活動をしています。②熊野古道の自然や歴史、文化など、伝えたいことがたくさんあります。③それらを分かりやすく解説することを心がけています。④熊野古道に広がる森は緑がこくて、そこに太陽の光がさしこんだ時の景色はとても美しいですよ。⑤きれいな森の空気や木のかおりをすいこむと、心も体も元気になります。⑥熊野古道の森のすばらしさを、ぜひ実さいに歩いて感じてほしいです。

⑤　④

【下書きの一部】

世界遺産　熊野古道

熊野古道は、熊野三山に参るための道のことです。平成 16 年に世界遺産のリストに登録されました。三重県、奈良県、和歌山県に広がっています。道の世界遺産は、世界でも限られた地いきにしかありません。これが三重県にあるのはすごいことなのです。

熊野古道の林業

熊野地いきをふくめた紀伊山地は 1300 年以上の昔から「木の国（のちの紀伊国）」とよばれ、古くから林業がさかんでした。熊野古道は、「じゅん礼の道」「生活の道」であると同時に、「林業の道」でもありました。道沿いに広がる森の木を切り出すためにも使われてきました。

熊野古道の語りべ　浜野さんの声

◆ **熊野古道の森のみりょく** ◆

熊野古道におとずれる人たちのために解説を行う「熊野古道の語りべ」の浜野さんは、「[A]」と語っています。熊野古道の森のみりょくを、実さいに歩いて、感じてみたいです。

〈小学校五年生〉 ヒントと答え

書くこと

引用して書こう②

年　組　番　名前

川村さんのグループは、「おわせヒノキ」について調べ、**【下書きの一部】**を書きました。[B]の中には、おわせヒノキを使った小物づくりをしている前田さんの感想を**【前田さんへのインタビューの様子】**から引用してのせることにしました。次の**【下書きの一部】**と**【前田さんへのインタビューの様子】**をよく読んで、あとの条件に合わせて書きましょう。

【下書きの一部】

日本三大美林　おわせヒノキ

おわせ地いきは雨が多く、あたたかな気候が木の成長に適しており、江戸時代から林業がさかんです。この地いきを代表する「おわせヒノキ」の森は人工林での日本三大美林の一つにあげられています。手入れが十分にされた美しい森で育つヒノキは、質の良い木材として有名です。

おわせヒノキで小物づくり！

おわせヒノキのみりょくを伝えようと、おわせヒノキを製材した時に余る木を使った小物づくりが行われています。木のおもちゃ、スプーンや木べらなどの食器、アクセサリーなどの小物が作られています。

おわせヒノキの小物づくりをしている前田さんが、

[B]

ぜひ一度、おわせヒノキの小物を使ってみたいと思います。

【前田さんへのインタビューの様子】

〈話した内容〉

おわせヒノキのみりょくをより多くの人たちに伝えたいと思い、小物づくりを始めました。おわせヒノキはかおりが良くて、手ざわりもとても気持ちがいいのですよ。みなさんに、お気に入りの小物を見つけて使ってほしいと思っています。お店に来ていただいた時には、声をかけてくださいね。

〈表情や声の様子〉

・にこにこしている
・明るい声

前田さん

〈条件〉

○＿＿＿部のおわせヒノキのみりょくが分かる言葉を〈**話した内容**〉の中から「　　」を使って取り出し、その言葉と〈**表情や声の様子**〉の中の内容を合わせて、一文で書くこと。

○「おわせヒノキの小物づくりをしている前田さんが」に続けて、四十字以上、七十字以内で書くこと。

◆ヒント◆
・前田さんはインタビューで「おわせヒノキはかおりが良くて、手ざわりもとても気持ちがいいのですよ。」と話しています。
・引用する部分は、もとの文のままぬき出しましょう。

（解答例）

「	お	わ	せ	ヒ	ノ	キ	は	か	お
り	が	良	く	て	、	手	ざ	わ	り
も	と	て	も	気	持	ち	が	い	い
の	で	す	よ	。」	と	、	に	こ	に
こ	し	な	が	ら	、	明	る	い	声
で	話	し	て	く	だ	さ	い	ま	し
た	。								

40 字

70 字